



平成 26 年 9 月 18 日

各位

会 社 名	ヴォルフガング株式会社
代 表 者 名	池田 光陽
(コード番号)	3684
問 合 せ 先	取締役社長室長 伊藤弘行
電 話 番 号	(03) 5573-8816

(訂正)「公募による新株式発行に関するお知らせ」の訂正のお知らせ

当社は、平成 26 年 9 月 12 日付で開示いたしました「公募による新株式発行に関するお知らせ」に関して、ご参考部分に一部訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。

#### 1 訂正箇所

訂正箇所には下線を引いております。

#### P2【ご参考】 2. 調達資金の使途 (1) 今回の調達資金の使途

《訂正前》

<前略>

2. 開発費に関しては、主に平成 26 年 8 月より順次リリース予定の当社スマートフォン用アプリケーションゲーム（以下スマホゲーム）タイトル「Sweets Heaven」「Project Okarina(仮)」「Action Racing(仮)」「Frontier Drive(仮)」の開発への充当、一部小額はリリース後のアップデートに充当を予定しております。主な充当時期に関しては、リリース予定時期までに順次充当致します。それぞれの詳細に関しては、下記の通りです。

①「Sweets Heaven」

リリース：平成 26 年 8 月発売

開発費： 20,000 千円を想定

内容： ゲームをあまりしない女性をターゲットとした、パズルゲームです。  
操作や遊び方を簡単にしているため、感覚的に遊ぶことが出来ます。  
デザインはかわいらしさを意識し、パステルカラーを基調としています。

<中略>

4. 運転資金に関しては、当社事業が黒字転換し、安定した収益を確保するまでの約6ヶ月間、会社を維持運営するために必要な資金として150,000千円を見込んでおります。
5. 新規事業開発に関しては、ソフトウェア関連の他、エンタテインメント事業の一環として、飲食店のフランチャイズ等を検討しております。資金は店舗設立または改装費、人件費、その他初期費用に充当を考慮しておりますが、店舗設置地域によって大幅に変動すると見込まれます（現段階においてはフィリピンでの出店を視野に入れております。）。
6. 本公募増資による資金の充当時期に関しては、平成26年9月から平成27年8月頃を予定しております。
7. 上記の、具体的資金使途及び金額については、資金繰りの状況等に応じて決定される予定です。
8. 調達資金が調達予定額に満たなかった場合には、借入金及び未払金の返済を優先的に行い、開発費、設備投資、プロモーション費、運転資金、新規事業開発の順に、調達金額に合わせて充当する予定です。

《訂正後》

<前略>

2. 開発費に関しては、主に平成26年8月より順次リリース予定の当社スマートフォン用アプリケーションゲーム（以下スマホゲーム）タイトル「Sweets Heaven」「Project Okarina(仮)」「Action Racing(仮)」「Frontier Drive(仮)」の開発への充当、一部小額はリリース後のアップデートに充当を予定しております。主な充当時期に関しては、リリース予定時期までに順次充当致します。それぞれの詳細に関しては、下記の通りです。

① 「Sweets Heaven」

リリース：平成26年8月よりシリーズとして順次発売予定

※1 シリーズ第1弾 Andoroid版 平成26年8月リリース

iOS版 平成26年9月リリース

※2 シリーズ第2弾以降の開発時期は平成27年4月から平成27年8月頃までを予定しております。また、そのリリースの時期は、海外

を含めた市場動向及びシリーズ第1弾の売上による影響を受ける可能性があります。

開発費： 20,000千円を想定

内容： ゲームをあまりしない女性をターゲットとした、パズルゲームです。操作や遊び方を簡単にしているため、感覚的に遊ぶことが出来ます。デザインはかわいらしさを意識し、パステルカラーを基調としています。

<中略>

4. 運転資金に関しては、上記4タイトルがリリースされ、ユーザーからのアプリの利用による課金収入が当社に入金されることで資金の流動性を確保できるまでの間、会社を維持運営するために必要な資金として150,000千円を見込んでおります。
5. 新規事業開発に関しては、ソフトウェア関連の他、エンタテインメント事業の一環として、飲食店のフランチャイズ等を検討しております。資金は店舗設立または改装費、人件費、その他初期費用に充当を考えておりますが、店舗設置地域によって大幅に変動すると見込まれます（現段階においてはフィリピンでの出店を視野に入れております。）。
6. 本公募増資による資金の充当時期に関しては、平成26年9月から平成27年8月頃を予定しております。
7. 調達資金が調達予定額に満たなかった場合には、資金使途の内容及び支出予定時期の見直しを図るとともに、他の資金調達手段を検討いたしますが、当面は、借入金及び未払金の返済を優先的に行い、開発費、設備投資、プロモーション費、運転資金、新規事業開発の順に、調達金額に合わせて充当する予定です。

以上